

安全データシート

【1. 化学品及び会社情報】

製品名	サンワ いつものバスクリナー
会社名	株式会社サンワ
住所	〒135-0046 東京都江東区牡丹2-12-4
推奨用途	浴室用洗剤
使用上の制限	推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと

【2. 危険有害性の要約】

GHS分類

物理化学的危険性	金属腐食性物質 分類できない
健康有害性	
急性毒性（経口）	分類できない
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：気体）	区分に該当しない
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
急性毒性（吸入：粉塵およびミスト）	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	区分1
呼吸器感受性	分類できない
皮膚感受性	区分1
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分3（麻酔作用、気道刺激性）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分1（呼吸器、肝臓）
誤えん有害性	分類できない
環境有害性	
水生環境有害性（急性）	区分1
水生環境有害性（慢性）	区分2
オゾン層への有害性	分類できない

GHSラベル要素

絵表示またはシンボル：



注意喚起語：

危険

危険有害性情報：

皮膚刺激
重篤な眼の損傷
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
眠気又はめまいのおそれ
呼吸器への刺激のおそれ
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害(呼吸器、肝臓)
水生生物に非常に強い毒性
長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

- 【予防策】：
- ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
 - 取扱い後は手をよく洗うこと。眼を触らないこと。
 - この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 - 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

環境への放出を避けること。

保護手袋／保護メガネを着用すること。

[対 応] :

皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、吸入しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医療処置を受けること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。医療処置を受けること。

気分が悪い時は医療処置を受けること。

皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医療処置を受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

漏出物を回収すること。

[保 管] :

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

[廃 棄] :

内容物／容器を関連法規制ならびに地方自治体の基準に従い廃棄すること。

【3. 組成、成分情報】

化学物質・混合物の区別 混合物
成分

化学名または一般名	濃度範囲	CAS No.	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
界面活性剤	非公開	非公開	非公開	—
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	11%	混合物	3-1884 3-1906 3-1949	—
ジエチレングリコールモノブチルエーテル	34%	112-34-5	7-97	2-(8)-99 2-(8)-317
エチレンジアミン四酢酸塩	23%	非公開	非公開	—
除菌剤	微量	非公開	非公開	—
香料	微量	非公開	非公開	—

※成分及び含有量は営業上の秘密に該当するため、秘密保持契約締結後に別途通知します。

【4. 応急措置】

吸入した場合	新鮮な空気の場所へ移動する。
皮膚に付着した場合	水で十分に洗い流す。
	刺激を感じた時は医師の診断を受ける。
眼に入った場合	速やかに流水でよく洗眼する。コンタクトレンズは外す。
	状態に変化が見られた場合、速やかに医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	吐かずに口をすすぎ、水を飲む等の処置をする。
	異常がある時は速やかに医師の診断を受ける。

【5. 火災時の措置】

適切な消火剤	粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水
使ってはならない消火剤	知見なし
特有の消火方法	消火作業は、風上から行う。周囲の設備等に散水して冷却する。

【6. 漏出時の措置】

保護具及び緊急時措置	作業の際には、必ず保護具（保護手袋、保護メガネ、保護衣、ゴム長靴等）を着用する。 屋内の場合、作業が終わるまで十分に換気を行う。 多量の場合、人を安全に退避させる。
環境に対する注意事項	流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。 大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	少量の場合は、吸着剤（おがくず・土・砂・ウエス等）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。 多量の場合は、周囲への流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

取扱い	
技術的対策	取扱場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置する。
安全取扱い注意事項	取扱い後は手をよく洗う。
接触回避	知見なし
保管	
安全な保管条件	容器を密閉して換気の良い場所で保管する。 他のものと混同しないように保管する。
安全な容器包装材料	他の容器に移し替える場合は、当社指定の専用容器を使用する。 (商品名、使用方法、注意事項を明記した専用容器)

【8. ばく露防止及び保護措置】

保護具:	
呼吸器の保護具	必要に応じてマスクなどを着用
手の保護具	保護手袋
目の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護衣

【9. 物理的及び化学的性質】

物理状態	液体
色	濁りのある緑色
臭い	フローラルフルーツ香
融点・凝固点	データなし
沸点、初留点と沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
燃焼又は爆発範囲の上限/下限	データなし
引火点	116℃
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	8.35~8.60 (原液、25℃) 7.50~8.00 (5倍希釈液、25℃)
動粘性率	データなし
溶解性	水と任意の割合で混合
オクタノール/水分配係数	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び/又は相対密度	相対密度 (比重) : 1.112±0.015 (25℃)
相対ガス密度	データなし
粒子性状	該当しない

【10. 安定性及び反応性】

反応性	知見なし
化学的安定性	通常の実験条件においては、光、熱、衝撃に対して安定である。
危険有害反応可能性	知見なし
避けるべき条件	知見なし
混触危険物質	知見なし
危険有害な分解生成物	知見なし

【11. 有害性情報】

皮膚腐食性	製品としてのデータ無し
目腐食性	製品としてのデータ無し
刺激性 (目、皮膚)	製品としてのデータ無し
急性毒性	製品としてのデータ無し

【12. 環境影響情報】

生態毒性	製品としてのデータ無し
残留性・分解性	製品としてのデータ無し
生体蓄積性	製品としてのデータ無し
土壤中の移動性	製品としてのデータ無し
オゾン層への有害性	製品としてのデータ無し

【13. 廃棄上の注意】

化学品（残余廃棄物）、当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

【7. 取扱い及び保管上の注意】を参照する。
 使い終わった容器は、よく洗ってから処理する。
 内容物/容器は法令/規則に従って適切に廃棄すること。

【14. 輸送上の注意】

国連番号	該当しない
品名（国連輸送名）	該当しない
国連分類	該当しない
容器等級	該当しない
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	直射日光を避け、高温のところに置かない。 【7. 取扱い及び保管上の注意】の項の記載による他、運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
国内規制	適用法令の定めるところに従う。

【15. 適用法令】

- 労働安全衛生法施行令第18条及び第18条の2（表示対象物、通知対象物）
 ジエチレングリコールモノブチルエーテル
- 労働安全衛生法施行令別表第1（危険物）
 該当しない
- 労働安全衛生法施行令別表第3（特定化学物質、製造許可物質）
 該当しない
- 労働安全衛生法施行令別表第6の2（有機溶剤）
 該当しない
- 鉛中毒予防規則（鉛及び労働安全衛生法施行令別表第4第6号に規定する鉛化合物）
 該当しない
- 四アルキル鉛中毒予防規則（労働安全衛生法施行令別表第5第1号に規定する四アルキル鉛）
 該当しない
- 労働安全衛生規則第577条の2（濃度基準値設定物質）
 ジエチレングリコールモノブチルエーテル（八時間：60mg/m³）
- 労働安全衛生規則第577条の2（がん原性物質）
 該当しない
- 労働安全衛生規則第594条の2（皮膚等障害化学物質等）
 該当しない
- 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR）
 第一種指定化学物質 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（11%）（管理番号：30）
 エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩（EDTAとして23%）
 （管理番号：595）
 ジエチレングリコールモノブチルエーテル（34%）（管理番号：627）
- 毒物及び劇物取締法（毒物、劇物）
 該当しない
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（特別管理産業廃棄物）
 該当しない
- 有害物質を含有する家庭用品の規則に関する法律（有害物質）
 該当しない

化審法（第一種特定化学物質、第二種特定化学物質）

該当しない

消防法（危険物）

第9条の3 指定可燃物（可燃性液体類）

【16. その他】

記載内容の問い合わせ先

会社名

株式会社サンワ

住所

〒135-0046 東京都江東区牡丹2-12-4

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、危険性、有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また、記載事項は通常の実験を対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

なお、この情報は新しい知見に基づき予告なしに改訂されることがあります。